下郡小校長室だより No.17



令和6年 11 月5日 校長 平塚 智啓

~心・思いや考えを~

学 夢に向かい

校学び合い、

教 認め合い、

育鍛え合う

目 主体的に生きる

票 子どもの育成



運動会、無事終了!!今年の成果は?!

天候による開催順延 ご理解・ご協力に感謝!

ここ数年来の暑さに対して、運動会練習期間も含めて対策を講じながら運動会まで過ごしてきました。子ども や保護者、地域の皆さんの理解がなくては、できなかったと思います。また、開催日ならびに順延予定日の天候 がなかなか読めず、様々な可能性を探りながらの判断を下さなければなりませんでした。さらに、運動会当日の グランド整備の協力依頼に対してもたくさんの方々が集い、予定通りの開催ができたことに大変感謝しておりま す。本当にありがとうございました。

さて、本番は児童が1学期からの練習の成果を存分に発揮してくれて、下郡小学校の運動会らしく終えることができました。令和に入る前後から、コロナ対策の時期も含めて、計画的に子どもたちの体力向上の成果を発表する場としての運動会づくりを進めてまいりました。目指す子どもの姿をもったうえでの、練習時間の削減、ならびに開催方法の工夫等を行い、「午前中開催の運動会」が定着してきました。当日の反省会にて、来年度もこの形式の運動会を継続していくこととなりました。何卒、ご理解のうえ今後も家庭と協力して子どもたちを育てていきたいと考えています。

「タブレット端末の家庭への持ち帰り…その後」

運動会の練習期間を使って、毎金曜日に学校で使っているタブレット端末 (iPad)を家庭へ持ち帰って、表現の練習のために活用してみました。学校での練習を復習し、次の週まで習得するのに、とても役に立ったと聞いています。充



電が必要なくらい見ていた児童もいて、月曜日の授業への対応が課題となるくらいでした。そして懸念された 学校への持ち込みも、95%以上の子が忘れずに持ってきていました。破損や紛失もありませんでした。今後も 効果を見ながら、持ち帰りの回数を増やしていきたいと思います。子どもの使用している姿を見守りください。

今年もミシンサポーターの協力に感謝!

9月末から10月中旬は5年生に、そして10月中旬から11月中旬は6年生に、今年もミシンサポーターの方々に、授業の支援をお願いしました。下郡公民館を窓口に、地域の民生委員さんを中心に依頼をかけました。のべ50人の方が参加してくださり、子どもたちも、教員も大変助かりました。6



年生は昨年度からのサポートで親しみを感じていました。特に5年生はミシンを初めて使う児童が多くわからないことをたずねることができとても安心して学習に取り組むことができていました。ありがとうございました。



★2学期からの保護者による『かけかけ運動』の廃止に伴い、その後の通学状況が懸念されてきました。大きな事故は起きていませんが、工事が入っている道路もあり、心配の声も上がっています。通学中、ヒヤリとしたことがあったと子どもたちの声を聞きました。安心・安全が保たれていないこのような期間が続くことに対して何か対策を練る必要があると考えています。保護者の中から任意で朝「かけかけ運動」を続けてもいいよという声も上がっていますので、今、家庭・地域・学校からなる学校運営協議会で議論を重ねています。方向性がでましたら、保護者の皆さんに協力の依頼をしますので、その際はよろしくお願いいたします。